

1978 (昭和 53) 年

1. 23 諸要求に関する団交。職員週 5 日制と持時間数に関して。
2. 8 「付属高校『統一テスト』についての懇談会の申し入れ書」提出。
「高校持時間に関する要求書」提出。昭 52 期末手当及び昭 53 入試手当要求書提出。
2. 24 昭 52 「試験並びに期末繁忙臨時手当」協定締結。基本給×1.0 ヶ月、
昭 52 年度末賞与協定締結。基本給×1.0 ヶ月
3. 1 基本給体系改善案を賃金専門委員会が答申。
3. 22 昭 53 ベ・ア等要求書提出。基本給×20%
4. 18～28 エントツ闘争。
5. 10 付属高校における「統一実力テスト」〔現行標準学力テスト〕に関する申し入れ。
5. 15 団交。昭 53 夏季手当要求書提出。(基本給+家族手当)×2.3 ヶ月+一律 10,000 円
5. 18 昭 53 夏季賞与協定締結。(基本給+家族手当)×2.3 ヶ月+一律 10,000 円
5. 20 春闘決起集会。於：経済学部。
6. 10 第 7 回教育研究集会。於：日大豊山高校。
分科会 私大における財政基盤の在り方、大学における賃金体系、付属高校の在り方と学力テスト
6. 13 事務折衝。大学側が基本給体系の改正を提示。「等級本数ふやし、職務職能給の方向」。
6. 13 「総長選挙に関する申し入れ書」提出。
「選挙有資格者を全専任教職員まで拡大すること」。
「投票は必ず実施すること。不幸にして候補者が 1 名になった場合でも信任投票を行うこと」等
4 点を要求。
6. 17 日本大学教職員組合高校部会名で「高校教員の賃金体系改悪に反対するアピール」。
7. 10 昭 53 ベ・ア等協定締結。団交 6 回後。基本給(定昇後)×5.6%+3,000 円
7. 15 第 15 回定期総会。於：経済学部二号館。委員長 片桐昭泰(経済)
- ※9. 1 総長に鈴木勝就任(四選)。
9. 16 「組合報」45 号記事。「6 月 19 日には総長候補者である加藤一雄氏 妻倉昌太郎氏 鈴木勝氏の三氏に 9 項目
〔教学優先を貫くかどうか他〕についての公開質問状を出して所信を求め」たが、「加藤氏は『総長候補者推
薦委員会』で推挙なしとなり答える立場にない旨を、妻倉氏は辞退し、自動的に総長に決した鈴木氏の『回答書』
を掲載。
10. 19 昭 53 年末一時金要求書提出。(基本給+家族手当)×3.8 ヶ月+一律 100,000 円
11. 15 昭 53 年末賞与協定締結。団交 4 回後。
(基本給+家族手当)×3.3 ヶ月+一律 10,000 円+一時金 20,000 円
12. 25 「大学の管理・運営に関する検討委員会」発足。「共済財団検討委員会」発足。